



浜っ子

発行 カトリック浜寺教会
高石市羽衣 2-2-27
TEL 072-261-1563
FAX 072-261-1594

2023年6月号 (2023.5.27 発行)

感染対策へのご協力 いつもありがとうございます。

5月8日より、コロナは5類感染症扱いになりました。聖堂入口に聖水が戻り、聖歌も全員で歌えます。しかし、聖堂内は礼拝者が多く、入口の聖水も皆さんで使用しますので、もう暫くはこれまで同様に、聖堂に入る前の外での手洗いと消毒、マスクは継続します。
一方、聖体拝領時の手指消毒は無くしました。またミサ後、聖堂内の掃除は消毒液を用いず、水拭きのみとなりました。気になる方は、各自で消毒液などご用意くださいませ。窓は全開になります。



「平和があるように」

いずみブロック ジュアン ロムアルドウス 神父

聖霊降臨のヨハネによる福音書20章19-23節は、復活したイエスが、悲しみと恐れに満ちた弟子たちの前に姿を現します。“平和があるように”と、彼らの悲しみは喜びに変わり、恐怖は消え去ります。神の存在が、弟子たちを強くし、自信を持たせて、旅立たせているのです。
わたしたちの旅を振り返ると、神の存在を無視したときに、恐れ、悲しみ、虚栄心、虚無感、心の硬さに遭遇したことに気づきます。わたしたちの人生に主が来てくださること、あるいは心に聖霊が来てくださることを認め、招き続けていきましょう！しかし、私たちの心の中だけでなく、今の社会にも聖霊降臨が必要です。ペンテコステは、平和と愛と一致の注ぎでした。暴力、殺戮、恐怖、憎悪の代わりに、イエスの教えに立脚した真の永続的な平和のために、私たち全員が働けますように。

主の平和の挨拶に続いて、主の赦しのメッセージがあることを忘れないようにしましょう：

「あなたが許す者の罪は赦され、あなたが留める者の罪は留め置かれる。」

つまり、相手を赦さないと真の平和はありえないのです。私たちを真の平和へと導くのは、和解の道なのです。もし、あなたが今、平和を感じていないとしたら、それは、神との関係、人との関係、自分自身との関係が平和でないのかもしれませんが。

平和があなたとともにありますように！

<<日本語・ベトナム語合同ミサ 5/7>>

和歌山紀北教会からグエン・クオク・トゥアン神父に来ていただき、日本語とベトナム語での合同ミサが開催されました。仕事の関係で京都に引っ越したベトナム信徒の方が戻って来られたりと、この日を楽しみにしていた沢山のベトナム信徒が浜寺教会に集い、共に心と声を合わせて主を称えました。グランドピアノの伴奏でベトナム語のミサ曲を歌う青年たちの歌声に我々日本の信



徒も心を揺さぶられます。主を賛美する思いは同じ。互いに言葉が分からないところはありませんが、国籍を越えて主が残して下さった共同体としての一致を改めて心で感じたミサとなりました。



ミサ後には信徒会館でベトナムのお菓子とジュースを用意して茶話会を催しました。ベトナム信徒はトゥアン神父と母国語で楽しい時間を過ごすことができました。コロナ禍で茶話会も差し控えてきた為、日本の信徒もやっとトゥアン神父とゆっくりとお話することができました。とても気さくで楽しい神父様のお人柄に触れ、あっという間に時間は過ぎていきました。



今後、ベトナム語だけで行われるミサも計画されています。これから互いの理解を深めつつ、多様性を高めて成熟した共同体へと一緒に歩んでいきたいですね。



<<【予告】ミニバザー開催します！ 6/11、18>>

2011年3月11日に起こった東日本大震災からの復興支援として、幾度もバザーを行ってきましたが、感染症の影響で2018年3月以来、開催できていない状況でした。

教会には地域の方々から「東北の為に役立ててください」とお預かりしている物品が滞留した状態となっています。「バザーは開催されないのですか？」とのお声もいただいております。お約束を果たす必要があります。

そこで、5類感染症扱いとなったことから、6/11、18 2日間、ミニバザー開催を計画します。また5/28、6/4 2日間、近隣にチラシを配布してバザー開催を告知します。

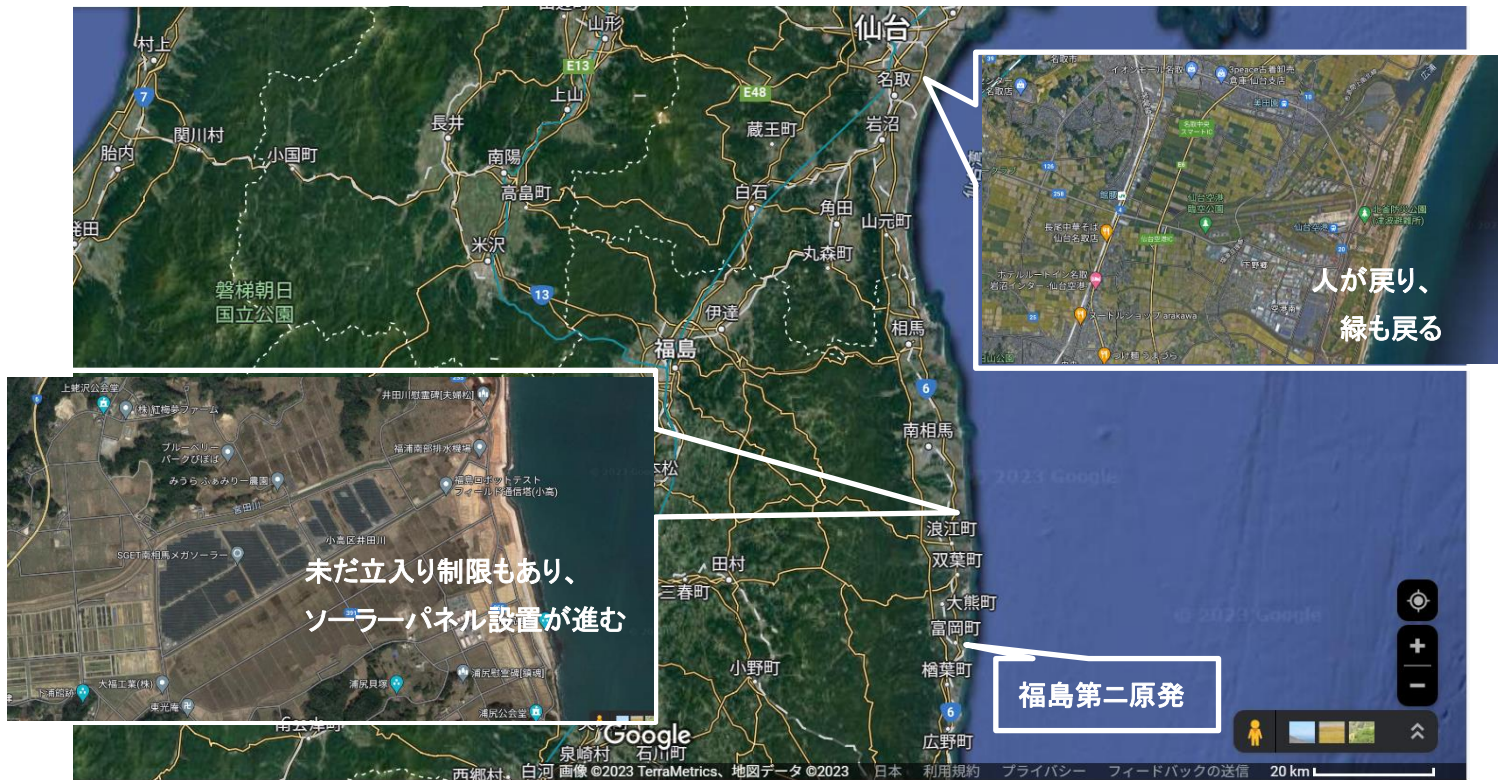
震災から12年が経ちました。昨年9月に自転車で行き～南相馬～仙台まで走ってきました。この地域に南北に走る国道6号線は、実は昨年8月末まで放射能の影響で一部区間で自転車と歩行に通行制限が設けられおり、それがやっと全線で解除されたところでした。実に11年半ぶりのことでした。

参考記事：『福島の国道6号、全線で自転車と歩行の通行可に 11年半ぶり』毎日新聞 2022/10/4
<https://mainichi.jp/articles/20221003/k00/00m/040/155000c>

双葉町に差し掛かった時、6号線の線量計は0.6 μ Sv/hでした。通常は0.04 μ Sv/h程度です。生身で自転車で走ったからといってそれまで走ってきた地域と比べて線量が10倍高いということは体感では全く分かりません。ただ、それだから怖いのだ、目に見えないから怖いのだと自分で体験して実感しました。線量計の値を信じるしかありません。

福島県では手付かずの土地や広大なソーラーパネルが多く見られました。しかし、宮城県に入ると収穫間近の稲穂一面の田園風景が広がっていました。

福島第二原発から離れた地域は着々と復興が進んでいます。宮城県などは確かに地震と津波の被害は甚大でしたが、新たな都市計画、農地計画のもと人の営みが再構築されてきています。一方で地震、津波に加えて放射能汚染の被害を負った地域(双葉町や浪江町など)では現在も除染作業が継続されており、未だ人が立ち入ることが出来ない集落もあります。その様な集落には取り壊すことすらできない建物が2011年の震災の日から今もそのまま倒壊した状態で放置されています。田畑を遊ばせておくのはもったいないのでしょうか。ソーラーパネルが視界一面に広がっています。除染が済んだ時、果たしてこの土地は元の田畑に戻るのでしょうか？



原発被害の大小は復興にかかる時間の大小だけでなく、その方向性にまで大きく違いを生じさせてきています。まだまだ助けが必要な方が大勢おられます。

その様な状況に改めて心を寄せ、チラシ配布からバザー当日まで4週間には渡りますが、信徒で協力して、久しぶりのバザーで支援していきましょう！

<<共に歩む旅 5/9~>>

コロナ禍、Zoom リモート形式で行っていましたが、4年の歳月を乗り越えて、いよいよ対面でのリアル開催になりました！いずみブロック三教会の兄弟姉妹が集まって毎週火曜日 19時半よりエマオで開催中です。未洗者もベテラン信者も皆さん肩肘張らない分かち合いをされていますよー。

また新たに歩み始めた「共に歩む旅」。Zoom でも同時開催していますので、たくさんの方のご参加をお待ちしております。参加ご希望の方は宣教委員会までお声かけください。

<<国際協力委員会の委員長が決まりました>> (敬称略)

♪ 主とともに 働くわれらは、主とともに その実りを味わう ♪

国際協力 : ^{まるまる} ○○ ^{まるまる} ○○

<<お知らせ>>

○ 6/11 初聖体 ルカ ○○○○くん 皆さん、お祈りください！

○ 6/17 14時～ 典礼研修会
 場所 泉佐野教会 聖堂
 講師 Fr.春名 昌哉 堺ブロック司牧司祭
 テーマ ミサについて



6月主日ミサ担当一覧	浜寺 9:30	和泉 9:30	岸和田 9:30
4日 三位一体の主日	ロペス	村田(評議会)	ジュアン
11日 キリストの聖体 <ミニバザー>	ジュアン(評議会) 11時ポ語(イホリト)	ロペス	村田(評議会)
18日 年間第11主日 <ミニバザー>	村田	ジュアン 11時英語(ジュアン)	ロペス
25日 年間第12主日	ジュアン	ロペス	村田 11時英語(村田)

6月11日(日) ポルトガル語ミサ後、信徒会館でブラジル信徒による茶話会が催されます。
評議会はエマオで開催されます。

◇第3土曜日 … 19:30 主日前晩のミサ(和泉)(今月は6/24です)

◇平日のミサ 浜寺 : 火曜日(毎週) …9:00(6/27 お休み) 和泉 : 月曜日(毎週)…9:00←お休み中
木曜日(第2, 4)…9:00←お休み中 金曜日(毎月第1)…9:30←お休み中
金曜日(毎月第1)…9:30 岸和田 : 木曜日(毎週)… 9:00

◇ポルトガル語ミサ 毎月第2日曜日…11:00(浜寺)

◇英語ミサ 毎月第3日曜日…11:00(和泉) 毎月第4日曜日…11:00(岸和田)

You Tubeにて、カトリック岸和田教会の主日のミサが、9時30分より配信されています。
「カトリック岸和田教会」で、検索ください。時間をおいても、ご覧になれます。
ご自宅で、霊的聖体拝領としてご参加・お祈りください。

聖書の分かち合い

再開です！！

◇第2・第4火曜日…ミサ後(浜寺) (次の日曜の福音を分かち合います。)

◇いずみブロック信仰養成講座「ともに歩む旅」…毎週火曜日。19:30～

1クール(10回) : 浜寺教会 エマオ にて

6月の掃除割り当て/共同祈願 (ご協力ください)

	聖堂	トイレ	信徒会館	共同祈願
6日	高石	泉大津	堺	典 礼
11日				評議会
18日	泉大津	堺		営 繕
25日	堺	高石		広 報



※各委員会は、人手不足で、個人の負担が増えております。皆さまの、出来得る範囲で構いません。
ご協力くださる方はお声をおかけください。お待ちしております。